

日本水道協会北海道地方支部 各種研修会に係るアンケート調査結果

日本水道協会では会員の技術の向上を目的として、毎年各種研修会を開催し、皆様のご参加をいただいているところです。

このような中で、昨今の団塊世代の大量退職や景気低迷などによる職員数の削減に伴い、各自治体や企業において、人材の育成・確保や技術の継承が大きな課題となっており、研修会の果たす役割はこれまで以上に重要なものとなっております。

そこで当支部といたしましても、会員の皆様が各種研修会に多数ご参加いただくことによって、これら課題の解決の一助としていただきたいと考え、研修会の一層の充実を図るため、本年6月にアンケート調査を実施いたしました。その結果を以下にご報告申し上げます。

今後はこの結果を踏まえて、より多くの会員の皆様が研修会に参加できる環境を整えていきたいと考えております。

このたびは業務ご多忙の中、アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

【アンケート結果】

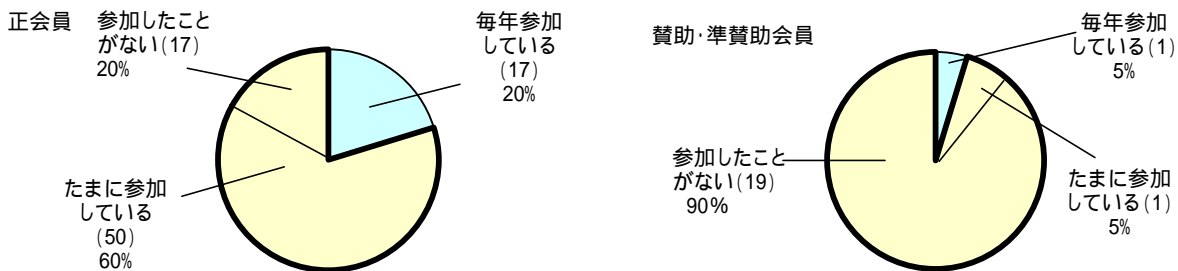
回答数

	送付数	回答数	回答率
正会員	127	84	66%
賛助・準賛助会員	89	21	24%

A 研修について

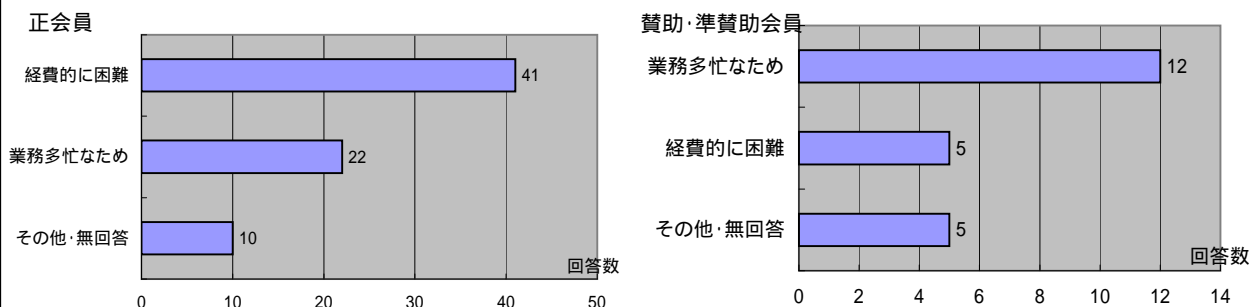
日本水道協会本部主催の研修会について

1 本部主催研修会に参加したことはありますか



以下、「たまに参加している」及び「参加したことがない」会員のご意見です。

2 毎年参加しない理由は何ですか(複数回答有り)



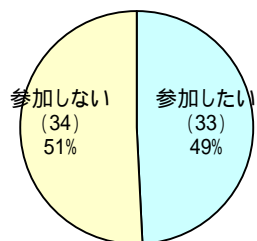
その他の理由

- ・ 新規採用・異動職員がいないため、研修を必要としていない 回答数6
- ・ 必要とする研修内容ではないため 回答数6
- ・ 職員数減少のため、研修に参加することにより、緊急時に対応できなくなるため 回答数3
- ・ 研修内容及び職員の経験年数等も考慮し、出欠を決めている
- ・ 現在は水道事業を行っていないため

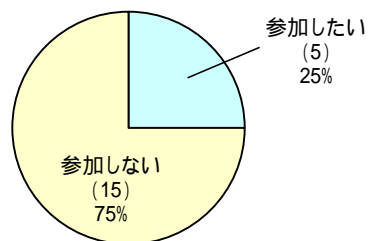
(次ページへ続く)

3 研修会が道内各都市で開催された場合

正会員

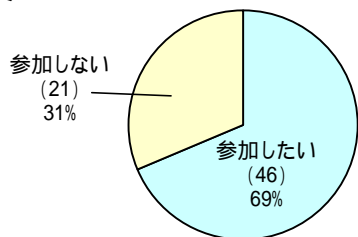


賛助・準賛助会員

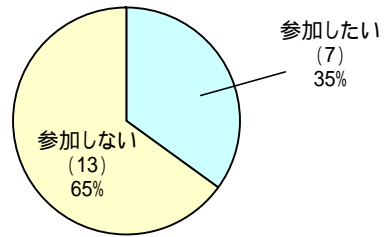


4 受講料の負担が軽減された場合

正会員



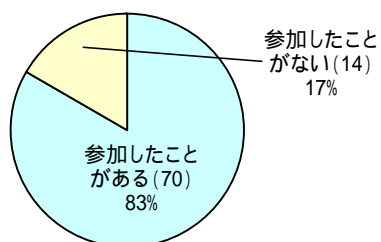
賛助・準賛助会員



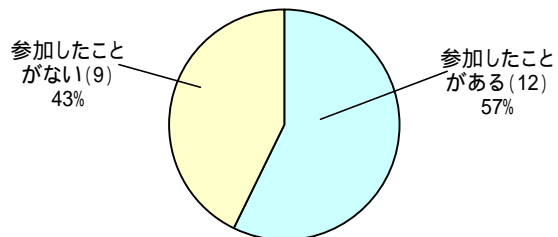
日本水道協会支部主催の研修会について

1 支部主催研修会に参加したことはありますか

正会員

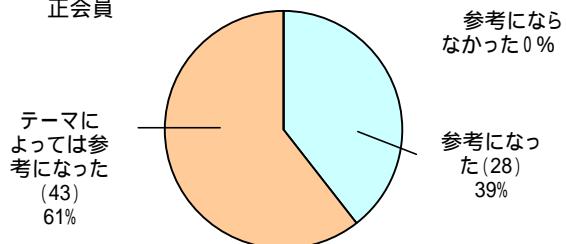


賛助・準賛助会員

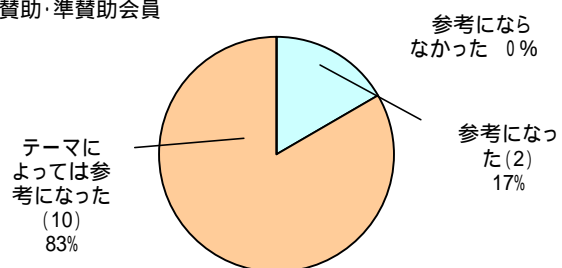


2 研修会の内容について

正会員



賛助・準賛助会員



(次ページへ続く)

今後受講を希望する研修・講演内容・講師・研修開催形式など(一例)

内容について

- ・ 給水装置工事に関する研修(設計審査、施工管理、竣工検査等) 回答数2
- ・ 水道技術管理者取得講習の道内開催
- ・ 地域水道ビジョン作成事例等の講習会
- ・ 維持管理研修(漏水など)
- ・ 環境問題に対する取組み事例の研修
- ・ 事故や災害等の事例報告
- ・ 工事や建設現場での研修や他の公営企業の取組事例の研修
- ・ 水道事業会計講習会
- ・ 水道直結型スプリンクラーの運用実態や許可条件等の研修
- ・ 新技術(浄水処理・管継手・施工方法等)の紹介
- ・ 各基準(耐震指針・水質基準等)の改正に伴う解説等の講習会
- ・ 大規模浄水場や新技術を用いた水道施設の見学会

日程・場所等について

- ・ 研修会によっては、開催日程より移動に要する時間の方が長くなるため、数日期間をとり、まとめて開催するなどして欲しい 回答数2
- ・ 日程は1日で開催して欲しい
- ・ 参加しやすい(交通の便がよい)札幌市で固定開催して欲しい 回答数2
- ・ (開催地を持ち回りにするなどして)近隣市町村で開催して欲しい
- ・ (研修に参加はしたいが)あらゆる負担が軽減されないと参加できない 回答数2

実施要領について

- ・ 事務研修と技術研修を分けて開催して欲しい
- ・ 研修テーマを少なくし、講師1名あたりの講演時間を長く取って欲しい
- ・ 研修テーマ、内容等を事前にアンケート等により開催してはどうか
- ・ 他都市との意見交流を図る時間を多くとって欲しい

B 支部への要望

今後支部に望む事業について(一例)

- ・ 事例集を作成して欲しい(老朽施設の更新・給水収益の向上・収納対策など) 回答数8
- ・ 各都市との情報交換を行いたい 回答数3
- ・ 受講料が高いので引き下げを行って欲しい 回答数2
- ・ 研修施設を利用した実技研修 回答数2
- ・ (各関係機関に訴えるなど)補助率の向上につとめて欲しい
- ・ 各団体が抱える課題を解決できる人材の育成と対応可能部署の設置
- ・ 事業体のレベルアップを図るための経営・技術等を評価できる第三者機関の設置
- ・ 各事業体が設置する委員会等への技術・事務に関するアドバイザーの派遣
- ・ 水道事業経営勉強会
- ・ 実務者会議の開催
- ・ 支部HPを利用して、課題の整理を行い、会員への情報の共有化を図って欲しい
- ・ 簡水協も含めた事業展開